

## 「日本質的心理学会」設立への呼びかけ

私どもは、「日本質的心理学会」の設立を決意し、多くの方々の参加を得たいと願い、ここに皆様にお願いの手紙を差し上げます。

2002年に発刊しました「質的心理学研究」（新曜社）は、来年の春には3号になりますが、おかげさまでこの領域の先端に行くパイオニア誌として心理学だけではなく他の学問分野からも熱い注目をあび、大好評で迎えられてきました。

私たちはこの新しい研究誌の編集と刊行の経験の中で、質的研究の盛り上がりと、さらなる方法論の検討など学問として発展するための期待の大きさを実感しています。しかし、数名の同人組織でボランティアとして継続する作業の限界も感じており、今後の発展は多くの方々の参与による開かれた体制で行っていくべきではないかと思うようになりました。そこで、学会その他での話し合い等を経つつ、ここに、来年度を目指しての学会設立の働きかけを開始したのです。

私たちは、当面、次のようなことを考えています。2004年春の発足を目指します。発起人会と記念行事は3月の発達心理学会前後に開きたいと思えます。それまでに、発起人に加わって頂く方々をお願いし、その方々で発起人会を行い、また役員等の体制を決めたいと思えます。

会の活動としては、「質的心理学研究」を第3ないし4号から学会誌として継続いたします。学会大会は、心理学会などの前後に行うことを考えています。第一回大会は、2004年9月11日（土）に京都大学で開催する予定で、学会設立準備と併行して準備をすすめていきます。また、ワークショップを行うこと、メーリング・リストを重要な柱とすること、年齢・キャリア・地域・国籍を問わず学会員として活動して頂くこと、他の学会や研究会と積極的に連携することなど、若手の研究者の意欲を生かしながら多様で幅広い活動を進めていきたいと思えます。何より、その運営にあたり、「質的心理学研究」創刊のときの自由で創造的なパイオニア精神を受け継いで、友愛に基づいた簡潔で柔軟な組織運営を行っていききたいと考えています。

\*\*\*\*\*

以上より、発起人もしくは会員としてご参加頂ける方は、下記の様式で連絡先にお申し出頂ければ幸いです。

(連絡先)

\*\*\*\*\*@yahoo.co.jp

あてに下記様式を送ってください。ただし、  
発起人になってもいいという方はタイトルに「発起人」  
会員になってもいいという方はタイトルに「会員」としてください。

(様式)

氏名

所属 (機関・職種など)

メールアドレス

住所

電話

(追記)

なお、お返事いただいた方をメンバーとする日本質的心理学会準備 ML を作る予定です。ML 参加を望まない場合にはその旨お知らせください。

(転送について)

学会設立についてのニュースを伝えたい方は、そのまま転送しないで、「呼びかけ」の文章を切り取って、その前にご自身の言葉を入れて送るようにしてください。

そんなの面倒だという方は下記サイトをご紹介ください。参加メールを送れるようになっています。

『日本質的心理学会』設立への呼びかけサイト

<http://www.psy.ritsumei.ac.jp/~satot/qp/Seturitu.html>